

2.5.3 試験結果

図-2.5.3 ～図-2.5.8 に各車両ケース毎に軸重波形計測結果の例を示す。それぞれ図(a)には軸重変動波形（グラフの縦左軸に対応）、速度計の値（グラフの縦右軸に対応）に加えて段差設置区間（グラフ横軸に対応して位置を指示）を示している。同様に図(b)には軸重変動波形を周波数分析した結果を示す。

速度 10km/h のケースでは、駆動軸の軸重変動が十分に減衰する前にトレーラー軸が段差板に乗り上げを開始するため、とくに減衰振動の周波数が低いエアサス車では減衰振動特性の評価が困難となる場合がある。段差高さ 60mm ～ 100mm の範囲では特に実験結果に顕著な差はないが、段差高さが高いケースほど周波数分析結果にバネ下振動によると思われる高周波数側のピークが現れる傾向にある。